

第 64 期

株 主 通 信

（平成28年9月1日から）
（平成29年2月28日まで）

暁飯島工業株式会社

株 主 の 皆 様 へ

暁飯島工業株式会社

代表取締役社長 荻 津 仁 彦

株主の皆様には格別のご高配を賜り、厚く御礼申しあげます。

ここに当社第64期上半期（平成28年9月1日から平成29年2月28日まで）の営業の概況等をご報告申しあげます。

営 業 の 概 況

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融緩和政策を背景に企業収益や雇用環境の改善が続いており、個人消費も底堅く推移するなど緩やかな景気の回復基調で推移いたしました。しかしながら、米国新政権の今後の政策内容、英国のEU離脱の影響、中国やアジア新興国並びに資源国における景気減速などへの懸念から為替相場や株式市況が大きく変動するなど、先行き不透明感が残る状況が続いております。

建設業界におきましては、政府建設投資及び民間建設投資は緩やかに減少するものの一定の水準を維持しておりますが、熾烈な受注競争に加え、慢性的な技術労働者不足と建設資材の価格高騰に伴う建設コストの上昇により依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと、当社は引き続き工事利益率及び営業利益率の向上を目標に、受注時採算性の強化、原価管理及び施工管理の徹底、諸経費削減などの諸施策を実施してまいりました。

その結果、当第2四半期累計期間の業績につきましては、受注高は前年同四半期比17.7%減少の40億16百万円となり、売上高も前年同四半期比1.2%減少の39億11百万円となりました。

損益面におきましては、工事利益率が若干低下したものの、販売費及び一般管理費が減少したことから、営業利益は前年同四半期比5.9%増加の3億90百万円、経常利益も同じく7.5%増加の3億96百万円となりました。また、最終損益につきましても、前年同四半期比4.4%増加の2億69百万円の四半期純利益となりました。

通期の見通しにつきましては、最近の業績の動向等を踏まえ、売上高は83億円、営業利益6億10百万円、経常利益6億円、当期純利益4億円を見込んでおります。

株主の皆様におかれましては、今後ともよろしくご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

会 社 の 概 況 (平成29年 2月28日現在)

会 社 名	暁飯島工業株式会社 (英文名称 AKATSUKI EAZIMA CO., LTD.)
設 立	昭和40年 6月 1日
資 本 金	1,408,600,000円
従 業 員	125名
主要な事業内容	① 建築設備事業 空気調和、衛生給排水、恒温恒湿、冷凍冷蔵、厨房等建築設備の設計・施工 ② リニューアル事業 リニューアル工事の調査・設計・施工、ビルの総合診断(建築、設備、電気) ③ ビルケア事業 各種建築設備の保守・点検、定期点検及び常駐メンテナンスサービス ④ その他の事業 オフィスビル及び住宅の賃貸 太陽光発電事業及び売電事業
主要な事業所	本 社：茨 城 県 水 戸 市 東 京 支 店：東 京 都 台 東 区 つくば支店：茨 城 県 つくば市

取締役及び監査役 (平成29年 2月28日現在)

代表取締役社長	荻 津 仁 彦
取 締 役	藤 沼 一 男
取 締 役	吉 田 孝 夫
取 締 役	鈴 木 清 人
取 締 役	植 田 俊 二
取 締 役	長 野 正 紀
常 勤 監 査 役	大 森 健 雄
監 査 役	牧 野 吉 臣
監 査 役	根 本 幸 司

(注) 取締役長野正紀氏は社外取締役、監査役牧野吉臣氏及び根本幸司氏は社外監査役であります。

四半期財務諸表

四半期貸借対照表（平成29年2月28日現在）

（単位：百万円）

科 目	金 額	科 目	金 額
（資 産 の 部）		（負 債 の 部）	
流 動 資 産	4,729	流 動 負 債	3,935
現金預金	1,738	支払手形・工事未払金	2,003
受取手形・完成工事未収入金等	2,109	短期借入金	930
未成工事支出金	313	一年内返済予定の長期借入金	122
繰延税金資産	35	一年内償還予定の社債	70
そ の 他	552	未払法人税等	147
貸倒引当金	△ 19	未成工事受入金	311
固 定 資 産	2,957	完成工事補償引当金	5
有形固定資産	2,563	工事損失引当金	1
建物・構築物	300	賞与引当金	66
機械及び装置	219	そ の 他	275
土 地	1,855	固 定 負 債	287
そ の 他	187	社 債	120
無形固定資産	12	長期借入金	75
投資その他の資産	381	繰延税金負債	14
投資有価証券	363	退職給付引当金	75
そ の 他	47	そ の 他	2
貸倒引当金	△ 29	負 債 合 計	4,222
資 産 合 計	7,686	（純資産の部）	
		株 主 資 本	3,430
		資 本 金	1,408
		資 本 剰 余 金	3
		利 益 剰 余 金	2,196
		自 己 株 式	△ 178
		評価・換算差額等	33
		その他有価証券評価差額金	33
		純 資 産 合 計	3,464
		負 債 純 資 産 合 計	7,686

四半期損益計算書（平成28年9月1日から平成29年2月28日まで）

（単位：百万円）

科 目	金 額	
売 上 高		3,911
売 上 原 価		3,294
売 上 総 利 益		616
販売費及び一般管理費		226
営 業 利 益		390
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	1	
受 取 配 当 金	3	
投資有価証券売却益	0	
仕 入 割 引	3	
受 取 地 代 家 賃	4	
貸倒引当金戻入額	0	
そ の 他	3	17
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	11	
そ の 他	0	12
経 常 利 益		396
税引前四半期純利益		396
法人税、住民税及び事業税	124	
法 人 税 等 調 整 額	2	126
四 半 期 純 利 益		269

四半期キャッシュ・フロー計算書（平成28年9月1日から平成29年2月28日まで）

（単位：百万円）

科 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 415
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 8
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 220
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△ 644
現金及び現金同等物の期首残高	2,369
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,724

受注及び売上の状況

受注実績（累計）

（単位：百万円）

区 分	平成28年9月1日から平成29年2月28日まで	
	金 額	構 成 比
設 備 事 業		%
建築設備工事	2,541	63.3
リニューアル工事	1,420	35.4
土木工事	—	—
プラント工事	—	—
ビルケア工事	54	1.3
設備事業合計	4,016	100.0

（注） 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。


売上実績（累計）

（単位：百万円）

区 分	平成28年9月1日から平成29年2月28日まで	
	金 額	構 成 比
設 備 事 業		%
建築設備工事	2,118	54.1
リニューアル工事	1,607	41.1
土木工事	—	—
プラント工事	—	—
ビルケア工事	171	4.4
設備事業合計	3,897	99.6
その他の事業		
太陽光発電事業	13	0.4
不動産事業	0	0.0
その他の事業合計	14	0.4
合 計	3,911	100.0

（注） 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

株 主 メ モ

事業年度	毎年9月1日から翌年8月31日まで
定時株主総会	毎年11月中
株主名簿管理人	東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号 日本証券代行株式会社
同事務取扱場所	東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号 日本証券代行株式会社 本店
〔郵便物送付先〕	〒168-8620
〔お問合せ先〕	東京都杉並区和泉二丁目8番4号 日本証券代行株式会社 代理人部  0120-707-843
単元株式数	100株
公告方法	電子公告により行います。 ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。 公告掲載ホームページアドレス (http://www.eazima.co.jp/)

各種手続のお申出先

- ・未払配当金のお支払いについては、株主名簿管理人にお申出ください。
- ・住所変更、単元未満株式の買取・買増、配当金受取方法の指定等
証券会社をご利用の株主様は、お取引の証券会社へお申出ください。
証券会社をご利用でない株主様は、特別口座の口座管理機関である日本証券代行へお申出ください。

特別口座でのお手続き用紙のご請求はインターネットでもお受けいたしております。

ホームページアドレス <http://www.jsa-hp.co.jp/name/index.html>
(一部の用紙は、お手持ちのプリンターで印刷できます。)

